

### 第3 保健予防課

#### 1 予防接種事業

- ・乳幼児：ポリオ（急性灰白髄炎），三種混合（百日せき，ジフテリア，破傷風），麻しん風しん混合ワクチン，日本脳炎，BCG接種，ヒブワクチン接種，小児用肺炎球菌ワクチン接種
- ・児童・生徒：二種混合（ジフテリア，破傷風），日本脳炎，子宮頸がん予防ワクチン接種
- ・高齢者（65歳以上）：インフルエンザ

予防接種実績	平成22年度		平成21年度		
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	
二種混合	2,206	9,463,740	2,102	9,017,580	
三種混合	10,264	75,304,964	10,323	75,741,393	
急性灰白髄炎（ポリオ）※	4,425	—	4,593	—	
麻しん風しん混合	第1期	2,413	27,815,785	2,398	27,648,040
	第2期	2,328	23,671,536	2,332	23,715,688
	第3期	2,271	21,279,200	2,288	21,438,560
	第4期	2,625	24,596,250	2,625	24,596,250
麻しん	第1期	0	0	0	0
	第2期	0	0	0	0
	第3期	0	0	1	5,960
	第4期	1	5,960	3	17,880
風しん	第1期	0	0	1	7,980
	第2期	0	0	0	0
	第3期	0	0	1	5,990
	第4期	2	11,980	0	0
日本脳炎	8,784	61,757,400	4,293	29,385,320	
BCG	2,504	15,697,290	2,460	15,423,660	
高齢者インフルエンザ	35,133	126,477,500	30,801	122,659,509	
幼児インフルエンザ	17,309	17,309,000	6,317	6,317,000	
子宮頸がん予防ワクチン	794	12,655,566	—	—	
ヒブワクチン	1,466	12,977,032	—	—	
小児用肺炎球菌ワクチン	1,656	18,658,152	—	—	

※急性灰白髄炎（ポリオ）は，集団接種で実施

## 2 栄養改善指導事業

### (1) 特定給食施設等栄養管理指導件数

#### ①立ち入り検査実施施設数

	学校	病院	介護老人 保健施設	老人福 祉施設	児童福 祉施設	社会福 祉施設	寄宿舍	矯正施 設	計
特定給食施設	9	22	3	4	4	0	3	2	47
その他の給食施設	7	7	2	7	14	1	0	0	38

#### ②集団指導件数

開催回数	参加者数
4	287

### (2) 免許申請

#### ①調理師免許申請

( ) は再掲

総数	新規	訂正・書換	再交付
86 (3)	65	9 (3)	12 (3)

#### ② 栄養士免許申請

( ) は再掲

総数	新規	訂正・書換	再交付
40 (1)	25	11 (1)	4 (1)

#### ③管理栄養士免許申請

総数	新規	訂正・書換	再交付
14	11	3	0

### 3 結核予防事業

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核患者に対し、適正な医療を提供するとともに、患者の支援及び接触者等の健康診断等を実施し、結核のまん延予防と早期発見につとめた。

結核新登録患者数は、27人で、前年より5人増加した。人口10万人当りの結核患者罹患率は、8.7 となっている。

#### (1) 結核新登録・活動性分類別患者数

年	総数	肺結核活動性					肺外結核 活動性	潜在性結核 (別掲)	罹患率 (人口10万対)		
		喀痰塗抹陽性			その他の 結核菌陽 性	菌陰性 その他			総数	喀痰塗抹 陽性	菌陽性肺 結核
		計	初回 治療	再 治療							
20	26	10	6	4	12	2	2	4	8.7	3.3	7.4
21	22	11	9	2	4	3	4	13	7.4	3.7	5.0
22	27	10	10	0	9	2	6	16	8.7	3.3	6.4

#### (2) 結核新登録患者数(年齢階級別)

(平成22年)

年齢階級	活動性肺結核							潜在性結核 (別掲)
	総数	肺結核活動性					肺外結核 活動性	
		喀痰塗抹陽性			その他の 結核菌 陽性	菌陰性 その他		
	計	初回 治療	再治療					
総 数	27	10	10	0	9	2	6	16
0～4歳								1
5～9歳	1						1	
10～14歳								
15～19歳								
20～29歳								1
30～39歳	1	1	1					2
40～49歳	2				2			3
50～59歳	2				1	1		6
60～69歳	6	1	1		2		3	2
70歳以上	15	8	8		4	1	2	1
再掲80歳以上	11	7	7		3		1	

新登録者に占める70才以上の患者の割合は、55.6%となっており、高齢者の割合が高くなっている。また、登録時菌陽性者(喀痰塗抹陽性及びその他の結核菌陽性をいう)の割合は、70.0%となっている。

## (3) 結核登録者数(年末現在活動性分類・年齢階級別)

(平成22年末現在)

年齢階級	総数	活動性肺結核							不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総数	肺結核活動性					肺外結核活動性			治療中	観察中
			喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他					
			計	初回治療	再治療							
総数	60	22	8	8	0	8	2	4	31	7	15	18
0～4歳												2
5～9歳	1	1						1				
10～14歳												
15～19歳												
20～29歳	1								1		1	1
30～39歳	8	1	1	1					4	3	2	3
40～49歳	3	2				2			1		3	4
50～59歳	8	2				1	1		5	1	6	3
60～69歳	10	5	1	1		2		2	4	1	1	4
70歳以上	29	11	6	6		3	1	1	16	2	2	1
再掲80歳以上	21	7	5	5		2			13	1		

## (4) 結核死亡数及び死亡率(人口10万対)

年度	20	21	22
死亡数	0	1	1
死亡率	0	0.3	0.3

## (5) 結核登録者精密検査実施状況

年度	対象人員	実施人員	実施率	検診結果				要医療者比率(%)
				総数	要医療	要観察	登録除外	
20	20	17	85.0	17	0	8	9	0
21	18	15	83.3	15	0	8	7	0
22	22	17	77.3	17	0	6	11	0

※市内11か所の指定医療機関に委託して検診を実施。

## (6) 接触者健康診断実施状況

年度	実施区分	対象人員	実施人員	実施率(%)	患者発見数	潜在性結核感染症	発病の恐れがある者(要観察者)	発見患者数の比率(%)
20	所内	184	183	99.5	0		10	0.00
	委託	125	110	88.0	1		2	1.70
21	所内	83	83	100.0	0	4	4	0.00
	委託	139	126	90.6	1	4	5	0.72
22	所内	80	80	100.0	0	0	1	0.00
	委託	114	109	95.6	0	3	1	0.00

## (7) 接触者健康診断実施内容

年度	Q F T検査		ツベルクリン検査	直接撮影	喀痰検査	被発見数		
	所内	委託				結核患者	潜在性結核感染症	発病の恐れがある者(要観察者)
20	183	25	0	102	14	1	4	12
21	83	25	9	122	18	1	8	9
22	80	30	9	105	29	0	3	2

## (8) 結核予防の被相談電話等人員(相談・訪問指導)

年度	相談			訪問指導			
	総数	電話	来所	実人員	DOTS ※再掲 (直接服薬確認療法)	延人員	DOTS ※再掲 (直接服薬確認療法)
延人員		延人員					
20	336	193	10	35	16	133	111
21	253	231	22	24	8	84	52
22	209	205	4	32	13	124	75

## (9) 結核医療費公費負担申請及び感染症診査協議会実施状況

年度	感染症診査協議会開催回数		申請件数	37条承認件数	37条の2承認件数	不承認件数
20	定例 24回	臨時 9回	105	35	66	4
21	定例 23回	臨時 7回	83	29	52	2
22	定例 23回	臨時 5回	122	40	82	0

## (10) 結核健康診断・予防接種実施状況

(22年度)

	実施人員	実施内訳						
		B C G接種者数	間接又は直接撮影の一次検査者数	要精密者数	直接撮影者数(精密検査)	喀痰検査者数(精密検査)	発見患者	発病の恐れのある者
乳児	2,504	2,504	0	0	0	0	0	0
高校生以上 学生・生徒	8,217	0	8,217	11	9	0	0	0
一般住民	3,215	0	3,215	102	0	0	0	0
事業者	7,368	0	7,368	132	51	0	0	0
総数	21,304	2,504	18,800	245	60	0	0	0

#### 4 感染症予防事業

市内22か所の指定届出医療機関から報告される感染症(定点報告感染症)や、医師からの届出のあった感染症(全数報告感染症)の発生動向を把握し、その情報を岩手県環境保健研究センターや国に報告するとともに、感染症の発生状況を新聞紙上に掲載し、注意喚起を図っている。

- ・ 一類感染症 発生なし
- ・ 二類感染症 52人
- ・ 三類感染症 35人
- ・ 四類感染症 5人
- ・ 五類感染症 15人 全数報告分は(2)の表のとおり

##### (1) 三類感染症患者数(疾病・年齢階級別) (平成22年度)

年齢	腸管出血性大腸菌感染症			
	総数	O157	O26	その他
0～4歳	12	1	9	2(O111)
5～9歳	2	1		1(O63)
10～14歳	3	1	2	
15～19歳	1	1		
20～29歳	2			2(O111)
30～39歳	6	1	5	
40～49歳	1		1	
50～59歳	4	1	3	
60～69歳	2	1	1	
70～79歳	2	1	1	
80歳～				
計	35	8	22	5

※市内に住所を有するもの。患者数には無症状病原体保有者及び疑似症患者を含む。

##### (2) 四類・五類感染症届出患者数(全数報告分)

分類	疾患名	20年度	21年度	22年度
四類感染症	A型肝炎	0	0	1
	レジオネラ症	12	9	4
	つつが虫病	2	4	0
	ボツリヌス症	1	0	0
五類感染症	風疹	0	0	1
	破傷風	0	0	4
	急性脳炎	0	2	1
	アメーバ赤痢	2	2	2
	ウイルス性肝炎	1	0	0
	クロイツフェルトヤコブ病	1	1	0
	梅毒	2	0	0
	後天性免疫不全症候群	3	3	6
麻疹	4	0	1	

※当保健所に届出があったもの。市内に住所を有するもの以外も含む。

### (3) 感染症集団発生状況

年度	感染性胃腸炎	
	施設数	検査数
20	13	76
21	24	151
22	32	202

### (4) エイズ相談件数・検査件数

年度	相談件数		抗体検査		
	電話	来所	スクリーニング検査	確認検査	陽性件数
20	15	239	476	1	0
21	11	162	373	2	1
22	18	183	409	0	0

定例H I V抗体検査は、迅速検査を週1回実施した。

また、市立病院デー、保健所フェスタ、エイズデーイベント等に併せて休日検査を実施し、114人の受診者があった。ホームページや市の広報紙による啓発、成人の集い出席者への啓発物品の配布などを実施した。

### (5) 肝炎相談件数・検査件数

年度	相談		HB s 抗原		H C V 抗体	
	電話	来所	陰性	陽性	陰性	陽性
20	20	6	138	0	145	0
21	58	4	81	1	82	1
22	32	6	30	0	30	0

定例肝炎検査を週1回実施した。

## 5 精神保健福祉

### (1) 精神保健福祉事業

#### ① 専門医による精神保健福祉相談

年度	開設回数	相談者人数 (延)
20	12	38
21	10	18
22	12	21

#### ② 保健師等による随時相談

年度	電話相談人数 (延)	来所相談人数 (延)	家庭訪問人数 (延)
20	1,030	167	185
21	1,419	147	192
22	1,471	241	272

③ こころの健康づくり講演会

開催日：平成22年10月2日（土）

対 象：盛岡市民

参加者：34人

内 容：講演「ストレス社会を生きる！

～仕事と心身のバランスを見つめなおしてみませんか？～」

講師 盛岡市立病院 主任作業療法士 佐々木 昇 氏

※保健所フェスタにあわせて開催

④ 自殺対策

(ア) 地区こころの健康づくり講座

	合計	保健予防課	健康推進課	健康福祉課
開催回数	28	7	6	15
参加人数	802	204	224	374

(イ) 自殺対策研修

㊦ 保健推進員研修会

開催日：平成22年5月11日（火）15時～16時15分

対 象：保健推進員

内 容：講演「こころの健康と自殺予防

～あなたとあなたの大切な人を守るために～」

講師 岩手晴和病院 理事長 智田文徳 医師

出席者：346人

㊧ 管理職研修

開催日：平成23年1月7日（金）13時45分～16時

対 象：盛岡市職員（課長級以上の職員）

内 容：講演「自殺及び自殺対策の現状について」

講師 岩手医科大学 神経精神科学講座 大塚耕太郎 医師

出席者：102人

㊨ 太田地区こころの講演会

開催日：平成23年1月22日（土）14時～16時

対 象：猪去地区民生委員等

内 容：講演「自殺に傾いた人を地域で支えるために」

講師 岩手晴和病院 理事長 智田文徳 医師

出席者：50人



㊤ 相談担当職員研修

開催日：平成23年2月4日（金）13時30分～16時

対象：盛岡市職員（相談担当職員）

内容：講演及び演習「自殺に傾いた人を支えるために」

講師 岩手医科大学 神経精神科学講座 大塚耕太郎 医師

出席者：57人

㊦ 介護保険関係職員研修

開催日：平成23年3月7日（月）

対象：介護保険関係職員

内容：講演及び演習「自殺に傾いた人を支えるために」

講師 岩手晴和病院 理事長 智田文徳 医師

出席者：61人

(ウ) 盛岡市精神障がい者支援研修会（事例検討会）

第1回：平成22年7月23日（金）15時～16時30分 出席者20人

第2回：平成22年11月15日（月）15時～16時30分 出席者18人

第3回：平成23年3月1日（火）15時～16時30分 出席者20人

(エ) 盛岡市自殺対策推進連絡会議

※ 22年度に設置したが、災害のため会議は延期（23年度実施予定）

(オ) 「ワンストップ・サービスデイ」における『こころの相談』を開設  
（実施主体：盛岡地域ハローワーク 会場：盛岡市総合福祉センター）

第1回：平成22年6月17日（木）10時～16時 相談者 8人

第2回：平成22年12月8日（水）10時～16時 相談者 5人

(カ) 求職者等を対象とした「心の健康相談」開設

（実施主体：岩手県県央保健所 会場：ハローワーク盛岡2F会議室）

第1回：平成23年2月28日（月）13時15分～17時15分（相談なし）

第2回：平成23年3月11日（金）13時15分～14時46分（相談なし）

(キ) 「盛岡市保健所フェスタ2010」にあわせ、パネル展示

自殺の現状，うつ病予防，心の健康に関するパネル展示及び精神保健に係る各種パンフレット等配架

## (2) 地域生活支援事業

### ① 精神デイケア事業

年度	開催回数	登録者人数	参加者人数 (延)
20	11	11	68
21	22	13	123
22	22	10	116

### ② 精神保健ボランティア支援

#### (ア) 精神保健ボランティア養成講座

年度	開催回数	講座申込人数	ボランティア登録者数
20	1 コース 5 回	16	9
21	1 コース 5 回	16	10

#### (イ) 精神保健ボランティアフォローアップ研修

日時：平成22年 9 月16日 (木)

内容：紫波町桜製作所視察

矢巾町精神保健ボランティア「やまゆりの会」との交流会

参加者：13人

#### (ウ) 精神保健ボランティアグループ「ちょボラ i n もりおか」活動支援

### ③ 家族教室

年度	開催回数	参加申込人数	参加者人数 (延)
20	1 コース 3 回	37	72
21	1 コース 3 回	33	117
22	1 コース 3 回	22	60

※ 第1回は市民公開講座とした

開催日：平成23年 1 月27日 (木)

内 容：講演「統合失調症について」

講師 岩手保養院 精神科医長 水野 和久 氏

参加者：22人

## (3) その他

### ① ひきこもりの子どもを持つ家族の教室

年度	開催回数	参加申込人数	参加者人数 (延)
20	1 コース 4 回	7	17
21	1 コース 5 回	3	11
22	1 コース 5 回	7	19

※県央保健所と共催

## 6 難病対策

### (1) 在宅難病支援事業

① 在宅難病患者支援事業推進協議会（22年度は震災のため中止とした）

### ② 講演会及び医療相談会（療養相談会）

#### (ア) 第1回

開催日：平成22年10月9日（土）

対象疾患：炎症性腸疾患

参加者：24人（本人15人、家族等9人）

内容：講演「炎症性腸疾患の食生活について」

講師 岩手医科大学付属病院 栄養部 主任栄養士 俵万里子 氏

交流会 情報交換

手作りおやつを試食と説明（市保健所栄養士）

栄養士の個別相談1人

#### (イ) 第2回

開催日：平成23年2月21日（月）

対象疾患：重症筋無力症

参加者：4人（本人3人、家族1人）

内容 交流会（情報交換）

情報提供：特定疾患医療費受給者証手続きについて

#### (ウ) 第3回

開催日：平成23年2月23日（水）

対象疾患：パーキンソン病

参加者：72人（本人37人、家族等35人）

内容：講演「網膜色素変性症について」

講師 岩手医科大学 助教 大塚 千久美 医師

交流会 情報提供

保健福祉サービス利用について

（岩手医科大学付属病院 難病医療専門員 熊谷 佳保里 氏）

医師の個別相談3人

### ③ 保健師等による随時療養相談

年度	電話相談数(延)	来所相談数(延)	家庭訪問数(延)
20	3	4	5
21	43	1	6
22	103	22	9

④ 難病患者等ホームヘルパー派遣事業

年度	18	19	20	21	22
利用者数	0	0	0	0	1
利用時間数	0	0	0	0	28

⑤ 在宅難病患者等短期入所事業

年度	18	19	20	21	22
利用者数	0	0	0	0	0

⑥ 難病患者等日常生活用具給付事業

年度	給付件数	給付用具
18	0	
19	0	
20	1	シャワーチェア 1, 車椅子 1, 一本杖 1
21	1	電気式痰吸引器 1
22	1	電気式痰吸引器 1

⑦ 在宅酸素療法患者酸素濃縮器使用助成事業

年度	18	19	20	21	22
利用者数	8	15	12	8	16